

江澤先生から生徒の皆さんへ

夏休み、期末考査も終わり一喜一憂しているところだと思います。「次のテストこそいい点数を目指している。」「まだまだ自分の学力を伸ばしたい!」「もっと簡単に学力を上げたい!」そんな気持ちになっていたらうれしいです。

私が生徒の成績上昇者を分析したうえで意識して取り組むことをまとめたので共有します。その題名が!!

成績上昇者に共通する3つのポイント! (文責: 江澤郭文)

●学習が演習中心!

○塾でも、学校に倣って綺麗にノートをとめてくれる子がいます。

しかし、成績上昇をしている子はどうでしょうか? タブレットで聞いた内容をまとめるよりも“問題番号と計算式”でびっしりです。まとめないと忘れそうという気持ちはわかります。

ですが、実際に自分で使ってみるほうが覚えます。(図1)

(きつい言い方をするとノートをとめる事は“勉強した感”だけ増えて学力には結びつきません。自分でやってみて失敗する以外の近道なし!)

▶塾ではノートを**“きれいに”まとめる**よりも**“問題を解く”に意識を!**

※学校での授業ではノートを取ることが必要になります。

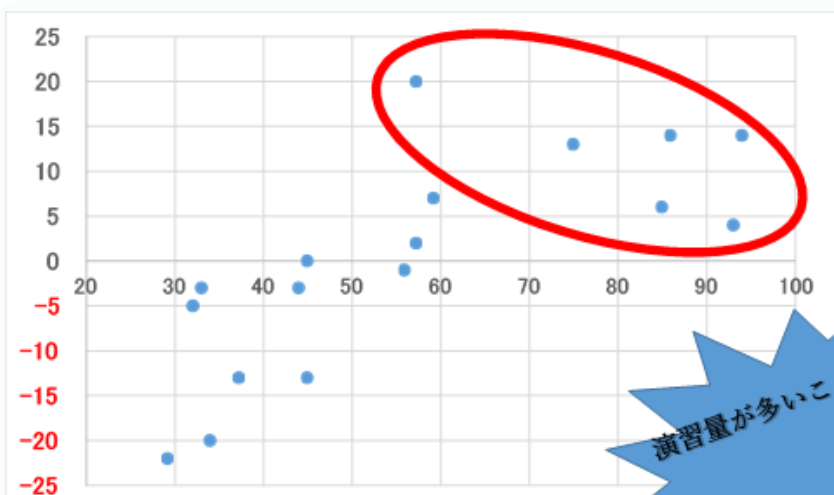


図1.成績上昇と成績の相関

●質問が具体的!

○丸森中の生徒は質問が多くてうれしいです。しかし、文章を最後まで読んでいないのに「わからない!」と手を挙げる子も数名います。自分自身で考え抜く瞬間を作る。それでも解けないと思った時点で質問をするのが効果的です。

▶**質問する前に一度立ち止まって“何がわかっていないのか”確認!**

自分に質問「この問題の何がわからないのか?」「何がわかると解けそうか?」必要に応じてわからない箇所には蛍光ペンで印をつけよう。

●ワーク進捗が早い!

○成績上昇している生徒は、なんと“1週間前”までには範囲が終わって、苦手単元を集中的に復習しています。提出期限ギリギリで終わる人は、苦手範囲に手を付けることができないまま提出していますね! これは絶対に成績は上がりません。

▶**学校で習った内容の範囲をその日のうちに1ページ進める!**

わからない所は飛ばして、わかるところをやるだけでもOK!

今回紹介した3つを10月の学習から意識して取り組んでみましょう!

最後に!

町営学習塾では予習学習に加え、定期考査2週間前から考査対策の学習を進めています。

演習量確保の為、なるべく2週間前の欠席は避け、体調管理には十分注意してください。